

夢の設計図

やりたい仕事や実現したい夢
 熊本県庁職員
 ぐらしの安全推進課

その仕事や夢を選んだ理由
 豊かな未来のため国際的に活躍できる人を
 育てサポートする仕事がしたいからです。

その仕事や夢を実現するために必要な条件(資格など)や力、お金はなんだろう
 心と熊本を愛する心、国際交流、行動力、学習費、成長する力
 コミュニケーション能力、夢の実現の努力、熊本県職員採用試験に合格

年齢	必要能力を身につけるためにやること
12歳	小学校 2024年グローバルジュニアドリーム事業に参加。人権委員長や地区長としてWell-beingな松橋小にするために努力。
13歳	中学校 美術部に入り、協調性の力を付ける。絵を通して交流することが出来るようにする。シンガポールとの交流事業に参加する。受験勉強を頑張る。
16歳	高校 高校生リーダーとしてグローバルジュニアドリーム事業に参加する。
18歳	国内外でさまざまな事業に積極的に参加する。ボランティアに参加。
19歳	大学 熊本大学 教育学部に入學する。
22歳	大学で、社会性や心理学などを勉強する。
23歳	熊本県職員採用試験に合格。
23歳	熊本県庁職員に就職する。(ぐらしの安全推進課)
30歳	異なる文化的背景を持つ人と交流し視野を広げる。自分の価値感を明確にし努力を続ける。グローバルジュニアドリーム事業の引率者になる。

仕事以外であなたが大人になったらやってみたいこと、実現したいこと
 これまで交流して出会った人たちに会いに行く
 ホストファミリーとして受け入れることができるような家に住む

*こちらは、小学生『夢をかなえる』作文コンクールの「ライフプランシート」としても使えます。

県や地域の力を借りて今私ができること

宇城市立松橋小学校 六年 松本 知香

私の将来の夢は熊本県庁職員になることです。私の住む熊本県はグローバル化が急速に進んでいます。大好きな熊本県の役に立ち豊かな未来の為に国際的に活躍出来る人をサポートする仕事が出来たいです。夢を実現する為に今の私に出来ることは三つあります。一つ目は、ふるさとに誇りを持ち熊本県の魅力を再発見することです。私は、料理を通じて熊本や日本の事を他国の人に伝える事業に参加しています。異なった文化的背景を持つ人々との交流はとても楽しく、新たな角度で熊本や日本について学ぶこともあります。

他にも芦北町のうたせ船に乗って「水俣病」について考える事業。匠の技である「鬼瓦」や熊本県郷土玩具の「おぼけの金太」の展示会。日本の和楽器や日本舞踊に触れ楽しく学ぶイベント。私の住む宇城市特産の「三角みかん」の収穫を

し農家の人の思いを聞く。熊本の名所(熊本城、通潤橋、三角西港等)に改めて行き、他国の人に紹介するという目線で学び直すことをしています。二つ目は、異文化共生を学ぶ為に国際交流等に積極的に参加することです。ここでご紹介したのは、私の夢のきっかけとなった「グローバルジュニアドリーム事業」です。念願叶って令和六年八月、私はこの事業に参加することが出来ました。この事業の素晴らしいところは「夢を持つことの大切さ」です。私はこの事業に参加したおかげで夢が一つ増えました。それは、「グローバルジュニアドリーム事業の高校生リーダー」になることです。この事業で私は、とても温かく心強いサポートを受けました。初めての海外事業への参加で、食物アレルギーがある私は、不安もありましたが、その不安も吹き飛ばすくらい楽しく学ぶことが出来ました。優し

い声掛けや団員のみんなが自分たちの意見を言いやすい雰囲気を作ってくれたおかげだと思っています。本やインターネットを使い事前に調べたことも役に立ちましたが、私のペアの子は英語があまり通じませんでしたので知っている限りの台湾華語を使い一生懸命にコミュニケーションを取り合いました。もっと台湾華語を勉強してコミュニケーションを取りたいと思っています。交流後もSNSでつながることが出来たので、これからも友好関係を大切にしたいと思っています。三つ目は、身近な人権問題に目を向け、ウェルビーイングな環境作りを仲間と共に取り組むことです。その為に、学校では、地区長や人権委員長として日々仲間と共に協力しています。先生方のアドバイスを基に活動しています。自分一人では学ぶには限界がありますが、私の住む熊本県には、夢を実現する為のサポート(事業)がまだまだあります。それらを活用し、夢を実現するために頑張ります。大好きな熊本県に恩返しをするため失敗をおそれず行動します。